

# リスクモンスター株式会社

(東証第二部 : 3768)

## 2021年3月期第2四半期 決算補足資料



2020年11月16日

1. 2021年3月期第2四半期 重点施策・取り組み (P.2)	11. 企業理念と長期ビジョン (P.17)
2. 決算サマリー (P.3)	12. 『第6次中期経営計画(2019年～2020年度)』全体的な基本方針 (P.18)
3. 業績推移(四半期) (P.4)	13. 『第6次中期経営計画(2019年～2020年度)』事業別の基本方針 (P.19)
4. ビジネス分類別 業績 (P.5)	14. 株主のための施策 ① (P.20)
(1) 法人会員向けビジネス 業績 (P.6)	15. 株主のための施策 ② (P.21)
(1) 法人会員向けビジネス ①与信管理サービス 業績 (P.7)	16. 株主のための施策 ③ (P.22)
(1) 法人会員向けビジネス ②ビジネスポータルサイト 業績 (P.8)	IRに関するお問合せ (P.23)
(1) 法人会員向けビジネス ③教育関連事業 業績 (P.9)	【補足】『リスクモンスター見舞金共済』のご紹介(P.24)
(2) その他ビジネス ④BPOサービスを含むその他ビジネス 業績 (P.10)	【補足】 e-与信ナビ『反社ヒートマップ(ベータ版)』のご紹介(P.25)
5. 会員数推移(四半期) (P.11)	【補足】『決算書分析システム』新機能のご紹介(P.26)
6. 連結貸借対照表 (P.12)	【補足】『AppSuite(アップスイート)』のご紹介(P.27)
7. 連結キャッシュ・フロー (P.13)	
8. 2021年3月期 業績予想 (P.14)	
9. RM財務格付による財務分析 ① (P.15)	
10. RM財務格付による財務分析 ② (P.16)	

## 1Q

## 2Q

### リリース

- ▶ 中国企業信用調査サービス「RM中国企業情報ナビ」の調査項目を強化「新型コロナウイルスの影響」に関する調査を追加(4月)
- ▶ 「リスクモンスター見舞金共済」の支払限度額を3倍の90万円に拡大(4月)
- ▶ J-MOTTOグループウェアオプションサービス「AppSuite(アップスイート)」提供開始(4月)
- ▶ 中国企業信用調査サービス「RM中国企業情報ナビ」に「与信限度額」を追加(6月)
- ▶ e-与信ナビ「反社ヒートマップ(ベータ版)」提供開始(6月)
- ▶ 前連結会計年度より3円増配、1株当たり20円の配当実施(6月)
- ▶ 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化、または想定以上に深刻化した場合の不測の事態に備えるため、手元流動性確保を目的とし、取引銀行3行とコミットメントライン契約締結(6月)

- ▶ 譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を実施(7月)
- ▶ eラーニング 提供開始したシリーズ、コース(7月)  
「情報処理入門講座」シリーズ 4コース  
ビジネス英会話、社会人基礎力などの分割バージョン 165コース  
仕事の基本・ルールを短時間で学べる 5コース  
「明日から使える英会話」シリーズ 15コース  
公開研修の講師出演動画 eラーニングシリーズ 14コース
- ▶ 書籍「リスクはじきに目を覚ます」(第3版)出版(8月)
- ▶ 「決算書AI-OCR」を用いて「決算書分析システム」自動登録する機能を追加(9月)
- ▶ eラーニング 提供開始したシリーズ、コース(9月)  
「知って役立つ! チーム・ファシリテーション講座」  
「ポータブルスキル講座」  
「Microsoft Office 2016」シリーズ 6コース  
「ビジネス実務与信管理検定試験3級 繰り返しトレーニング」

### リスモン調べ

#### 調査結果 発表

- ▶ 「新型コロナウイルスによる影響アンケート」(4月、5月)
- ▶ 「仕事・会社に対する満足度」(5月)

#### リスモン調べ 動画

- ▶ 「新型コロナウイルスによる影響アンケート」(4月)
- ▶ 「上場企業が倒産する理由は？」(5月)

#### 調査結果 発表

- ▶ 「この企業に勤める人と結婚したいランキング」(7月)
- ▶ 「格付ロジック改定によるRM格付変動の影響」(7月)
- ▶ 「新型コロナウイルス関連倒産分析レポート」(7月)
- ▶ 「金持ち企業ランキング」(8月)
- ▶ 「若手社員の仕事・会社に対する満足度」(9月)
- ▶ 「特別定額給付金の使い道アンケート」(9月)

#### リスモン調べ動画

- ▶ 特別定額給付金の使い道アンケート(9月)

### 業界レポート

- ▶ 洗濯・理容・美容・浴場業(4月)
- ▶ 宿泊業(5月)

- ▶ 電子部品・デバイス・電子回路製造業(8月)
- ▶ 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業(8月)
- ▶ 窯業・土石製品製造業(8月)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増 減	前期比
売上高	1,585,312 千円	1,768,802 千円	183,490 千円	111.6 %
営業利益	292,006 千円	438,699 千円	146,693 千円	150.2 %
経常利益	323,696 千円	444,483 千円	120,786 千円	137.3 %
親会社株主に帰属する 四半期純利益	208,148 千円	295,770 千円	87,621 千円	142.1 %
1株当たり四半期純利益(EPS)	54.38 円	79.63 円	25.25 円	146.4 %
会員数	12,509 ID	12,997 ID	488 ID	103.9 %
自己資本四半期純利益率(ROE)	4.5 %	6.0 %	1.5 ポイント	133.3 %

(注) ROEは第2四半期(6か月間)の業績で算出

### ◆ 売上高

法人会員ビジネスの与信管理サービス事業、ビジネスポータルサイト事業、教育関連事業が順調に推移いたしました。また、BPOサービス事業は、当第2四半期会計期間に反社チェックサービスの大型案件を受注したため、前期を上回りました。

### ◆ 利益

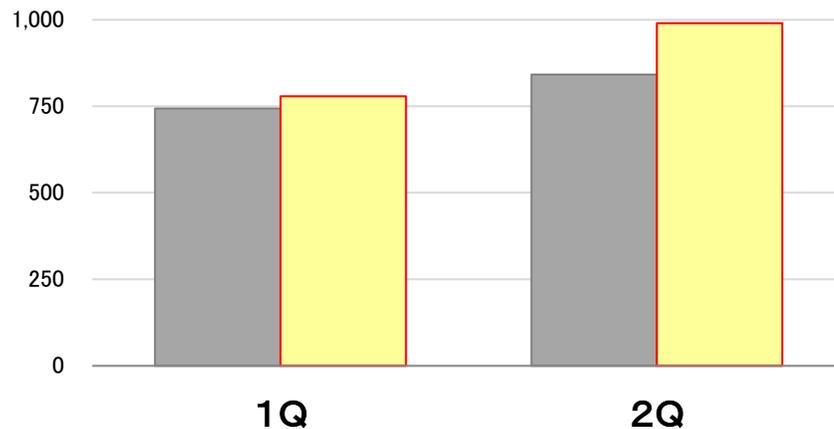
利益率の高いサービスの売上高が増加したことや、BPOサービス事業が黒字化したこと等により、前期を上回りました。

(単位：千円)

2021年3月期	1Q	2Q	累計	前期比
売上高	778,969	989,833	1,768,802	111.6%
営業利益	130,414	308,285	438,699	150.2%
2020年3月期	1Q	2Q	累計	前期比
売上高	743,633	841,678	1,585,312	107.7%
営業利益	103,588	188,417	292,006	116.7%

## 売上高

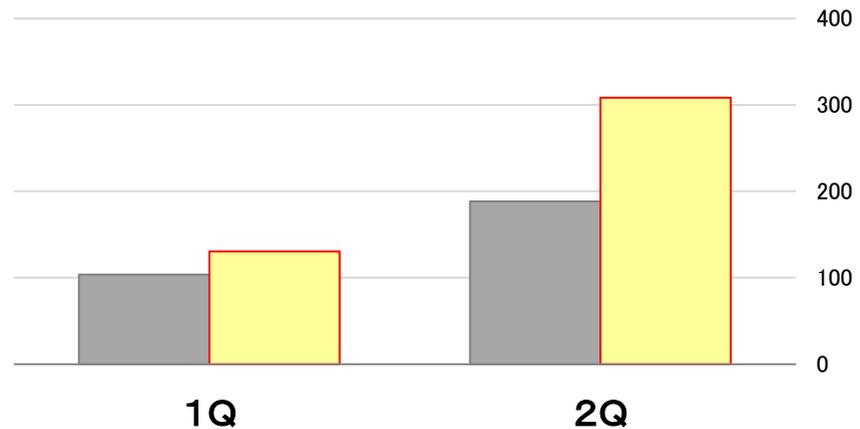
(単位：百万円)



■ 2020年3月期 □ 2021年3月期

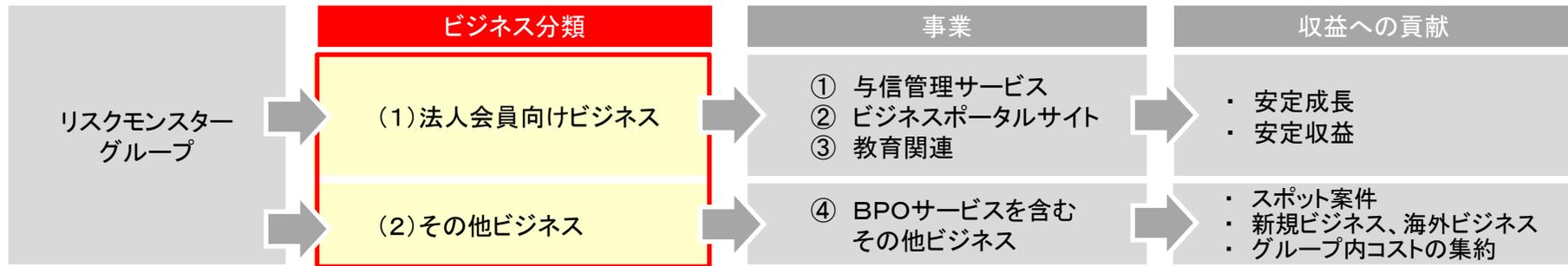
## 営業利益

(単位：百万円)



■ 2020年3月期 □ 2021年3月期

## リスクモンスターグループ ビジネスモデル



(単位：千円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	前期比
(1) 法人会員向けビジネス	1,405,416	1,503,120	97,704	107.0%
(2) その他ビジネス	265,373	387,022	121,648	145.8%
売上高 計	1,670,790	1,890,143	219,353	113.1%
(1) 法人会員向けビジネス	338,371	400,488	62,116	118.4%
(2) その他ビジネス	△8,677	75,430	84,107	—
利益 計	329,693	475,918	146,224	144.4%

(注) 売上高はサービス間取引消去前の売上高で記載

## リスクモンスターグループ ビジネスモデル



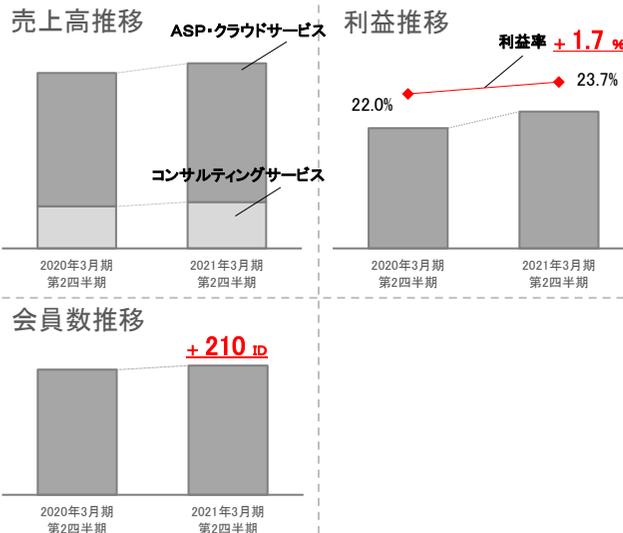
(単位：千円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	前期比
①与信管理サービス	1,039,481	1,096,268	56,786	105.5%
②ビジネスポータルサイト	267,901	271,679	3,778	101.4%
③教育関連	98,032	135,172	37,139	137.9%
<b>法人会員向けビジネス売上高計</b>	<b>1,405,416</b>	<b>1,503,120</b>	<b>97,704</b>	<b>107.0%</b>
①与信管理サービス	228,183	259,586	31,402	113.8%
②ビジネスポータルサイト	76,863	90,171	13,308	117.3%
③教育関連	33,323	50,729	17,406	152.2%
<b>法人会員向けビジネス利益計</b>	<b>338,371</b>	<b>400,488</b>	<b>62,116</b>	<b>118.4%</b>
<b>会員数 (ID)</b>	<b>11,920</b>	<b>12,453</b>	<b>533</b>	<b>104.5%</b>

(単位 : 千円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	前期比
ASP・クラウドサービス	790,075	821,951	31,875	104.0%
コンサルティングサービス	249,406	274,317	24,911	110.0%
<b>売上高 計</b>	<b>1,039,481</b>	<b>1,096,268</b>	<b>56,786</b>	<b>105.5%</b>
<b>利益</b>	<b>228,183</b>	<b>259,586</b>	<b>31,402</b>	<b>113.8%</b>
<b>利益率</b>	<b>22.0%</b>	<b>23.7%</b>	<b>1.7 ポイント</b>	<b>—</b>
<b>会員数 (ID) (注)</b>	<b>6,377</b>	<b>6,587</b>	<b>210</b>	<b>103.3%</b>

(注) サービス相互連携を行う提携会員を含む



### ◆ 売上高

利益率の高いASP・クラウドサービスは、会員数が増加し定額の利用料が積み上がったことに加え、従量制サービスの利用が順調に推移いたしました。第1四半期会計期間は、緊急事態宣言の期間は低調だったものの、それ以降、6月には単月としても前年同月を上回り、第2四半期会計期間も含め順調に推移し、前期を上回りました。

コンサルティングサービスは、ポートフォリオサービス及びマーケティングサービスの売上高が上期を通じて好調でした。第2四半期会計期間は、反社チェックサービスが好調だったため、前期を上回りました。

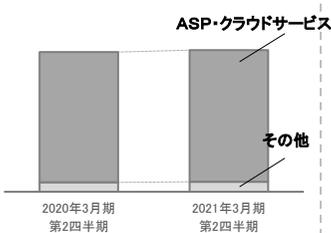
### ◆ 利益

売上高が増加したこと等により前期を上回りました。

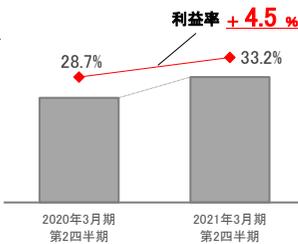
(単位：千円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	前期比
ASP・クラウドサービス	249,862	252,554	2,692	101.1%
その他	18,039	19,124	1,085	106.0%
<b>売上高 計</b>	<b>267,901</b>	<b>271,679</b>	<b>3,778</b>	<b>101.4%</b>
<b>利益</b>	<b>76,863</b>	<b>90,171</b>	<b>13,308</b>	<b>117.3%</b>
<b>利益率</b>	<b>28.7%</b>	<b>33.2%</b>	<b>4.5 ポイント</b>	<b>—</b>
<b>会員数 (ID)</b>	<b>3,216</b>	<b>3,174</b>	<b>△42</b>	<b>98.7%</b>
<b>ユーザー数</b>	<b>142,142</b>	<b>142,665</b>	<b>523</b>	<b>100.4%</b>

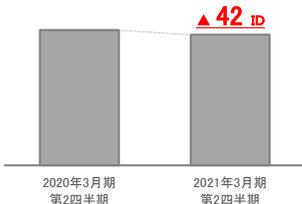
売上高推移



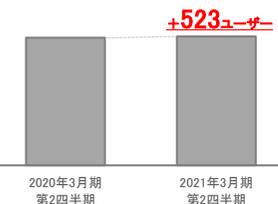
利益推移



会員数推移



ユーザー数推移



### ◆ 売上高

会員数は微減となりましたが、顧客の在宅勤務の増加等によりオプションサービスの利用料が増加したため、前期を上回りました。

### ◆ 利益

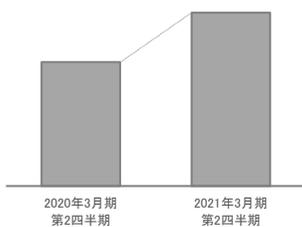
サービスシステムのパブリッククラウドへの移行により固定費が減少したこと等により、前期を上回りました。

(単位 : 千円)

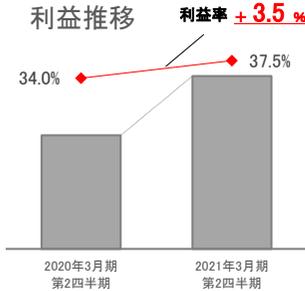
	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	前期比
売上高 計	98,032	135,172	37,139	137.9%
利益	33,323	50,729	17,406	152.2%
利益率	34.0%	37.5%	3.5ポイント	—
会員数(ID) (注)	2,327	2,692	365	115.7%

(注) 定額制の社員研修サービス「サイバックスUniv.」を利用できる会員の合計

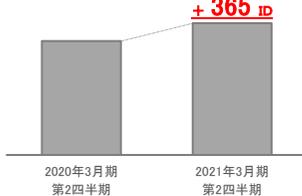
売上高推移



利益推移



会員数推移



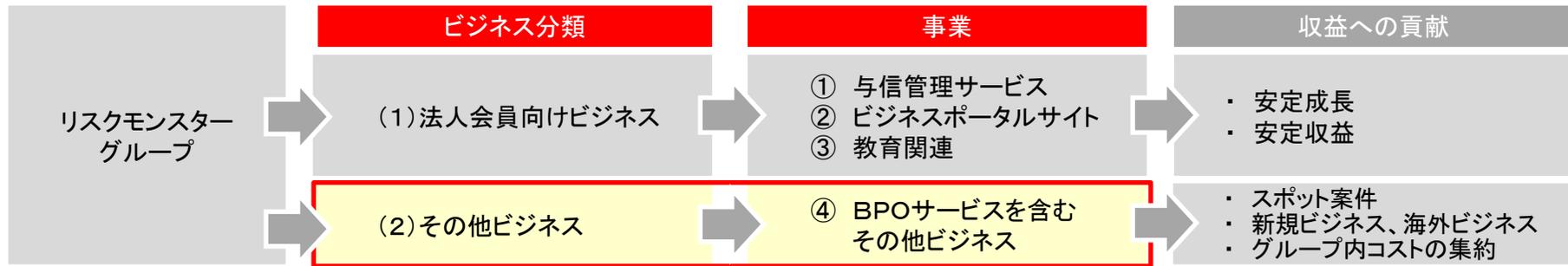
### ◆ 売上高

第1四半期会計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、集合型研修の代替として、新入社員を対象とした講座を中心にeラーニングサービスの利用が大きく増加しました。第2四半期会計期間は、お客様のニーズに合わせたカスタマイズサービスが、順調に推移いたしました。加えて、定額制の社員研修サービス「サイバックスUniv.」の会員数が2,692会員に増加し定額の利用料が積み上がったため前期を上回りました。

### ◆ 利益

売上高増加が寄与し、前期を大きく上回りました。

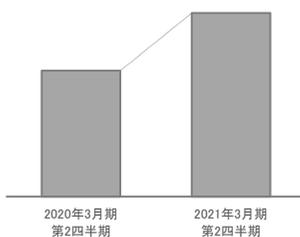
## リスクモンスターグループ ビジネスモデル



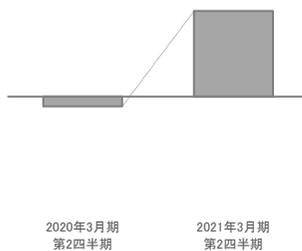
(単位：千円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	前期比
その他ビジネス売上高計	265,373	387,022	121,648	145.8%
その他ビジネス利益計	△8,677	75,430	84,107	—

売上高推移



利益(損失)推移



### ◆ 売上高

BPOサービス事業は、イベントやレジャー自粛等の影響を受け、これらに係わる一部の案件の処理件数が減少したものの、第1四半期会計期間は、コールセンターのインバウンド業務等が伸長しました。第2四半期会計期間は、反社チェックのBPOサービスの大型案件の受注があったため売上高は増加しました。

当社グループ商材の海外展開(中国)を事業とする利墨(上海)商務信息咨询有限公司(リスクモンスターチャイナ)が運営する与信管理及びグループウェアサービス等の会員数の合計は、544会員となりました。

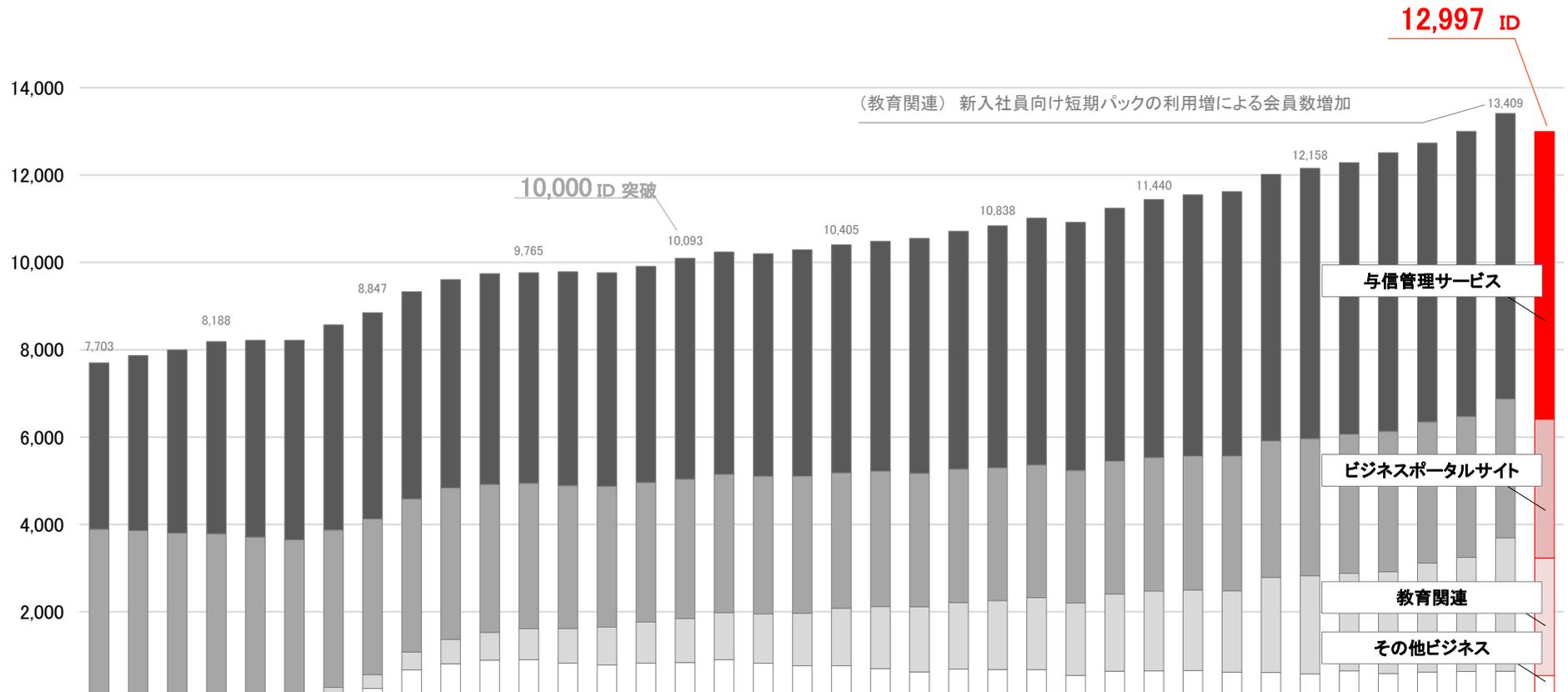
### ◆ 利益

反社チェックのBPOサービスの大型案件の受注により、売上高が増加し、黒字化しました。



# 5. 会員数推移(四半期)

(単位 : ID)



	2011年			2012年			2013年			2014年			2015年			2016年			2017年			2018年			2019年			2020年										
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月																								
与信管理サービス	3,812	4,006	4,191	4,400	4,508	4,571	4,700	4,720	4,744	4,770	4,822	4,820	4,897	4,892	4,947	5,055	5,090	5,097	5,182	5,223	5,267	5,379	5,446	5,541	5,650	5,683	5,789	5,907	5,979	6,050	6,100	6,195	6,217	6,377	6,385	6,527	6,534	6,587
ビジネスポータルサイト	3,891	3,861	3,805	3,788	3,711	3,647	3,600	3,564	3,505	3,471	3,389	3,330	3,273	3,221	3,195	3,191	3,166	3,147	3,134	3,098	3,096	3,051	3,057	3,039	3,042	3,033	3,041	3,058	3,068	3,088	3,123	3,135	3,184	3,216	3,231	3,228	3,179	3,174
教育関連	-	-	-	-	-	-	272	315	411	553	633	710	788	866	940	1,008	1,079	1,132	1,207	1,316	1,422	1,493	1,522	1,578	1,647	1,658	1,772	1,825	1,845	1,864	2,179	2,249	2,229	2,327	2,496	2,614	(注3) 3,054	2,692
その他ビジネス(注1)	-	-	-	-	-	-	248	670	814	897	905	828	786	828	839	905	824	765	768	702	626	690	680	676	546	639	650	656	620	613	579	651	589	622	633	642	544	
会員数計(注2)	7,703	7,867	7,996	8,188	8,219	8,218	8,572	8,847	9,330	9,608	9,741	9,765	9,786	9,765	9,910	10,093	10,240	10,200	10,288	10,405	10,487	10,549	10,715	10,838	11,015	10,920	11,241	11,440	11,548	11,622	12,015	12,158	12,281	12,509	12,734	13,002	13,409	12,997

(注1) 中国における与信管理及びグループウェアサービス等を利用できる会員

(注3) 新入社員向け短期パックの利用増による会員数増加

(注2) 重複登録している会員を含む

(単位：千円)

	2020年3月期	2021年3月期 第2四半期	増減額	前期比
流動資産	2,574,739	2,840,926	266,187	110.3%
固定資産	2,960,219	3,698,483	738,263	124.9%
資産合計	5,534,958	6,539,410	1,004,451	118.1%
流動負債	514,646	610,857	96,210	118.7%
固定負債	387,947	561,740	173,793	144.8%
負債合計	902,593	1,172,597	270,003	129.9%
純資産	4,632,365	5,366,812	734,447	115.9%
負債・純資産合計	5,534,958	6,539,410	1,004,451	118.1%
自己資本比率	82.1%	80.7%	—	—
1株当たり純資産(BPS)	1,226.57円	1,414.62円	188.05円	115.3%

自己資本比率は80.7%と高水準を維持しております。

(単位：千円)

	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	増減額	前期比
営業活動	259,599	362,374	102,774	139.6%
投資活動	△200,912	△181,418	19,493	90.3%
財務活動	△142,502	△104,447	38,055	73.3%
現金に係る換算差額	△2,281	△146	2,134	6.4%
現金増減額	△86,097	76,361	162,458	—
現金期末残高	2,013,846	2,043,958	30,112	101.5%

### ◆ 営業活動

税金等調整前四半期純利益	431,198
減価償却費	168,433
売上債権の増加額	△166,805
未払金の減少額	△28,984
法人税等の支払額	△67,429

### ◆ 投資活動

有形固定資産の取得による支出	△8,220
無形固定資産の取得による支出	△200,136

### ◆ 財務活動

配当金の支払額	△73,923
長期借入金の返済による支出	△30,080

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2021年3月期 予想	差 額	進捗率
売上高	1,768	3,250	1,481	54.4%
営業利益	438	525	86	83.6%
経常利益	444	550	105	80.8%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	295	310	14	95.4%
1株当たり 当期(四半期)純利益(EPS)	79.63円	83.30円	3.67円	95.6%

業績予想に対する当第2四半期連結累計期間の進捗につきましては、売上高、利益共に当初の予定を上回りました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、新しい生活様式が定着しつつあるものの、日本経済の先行きは不透明な状況です。当社の業績予想は、こうした状況のなか、第3四半期会計期間以降、日本経済が緩やかに回復してくことを前提とした保守的な業績予想となっております。

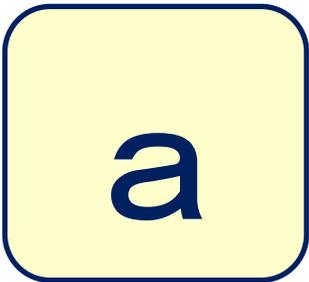
現時点において、通期の業績予想に変更はありませんが、今後の業績の動向により修正が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

当期は、長期ビジョン「RismonG-20」およびマイルストーンである「第6次中期経営計画(2019~2020年度)」の最終年度となります。目標達成に向け、グループ一丸となり取り組んでまいります。

## リスクモンスターグループ の評価 (東証第二部:3768)

### 【RM財務格付】

2021年3月期  
第2四半期



#### 【RM財務格付定義】

- a格 財務内容は非常に良好です。
- b格 財務内容は良好です。
- c格 財務内容は概ね良好です。
- d格 財務内容に若干の懸念があります。
- e格 財務内容に懸念があります。
- f格 財務内容に大きな懸念があります。

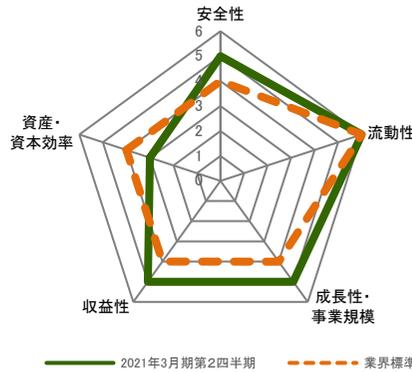
#### 【想定倒産確率】

- a格 … 0.1%
- b格 … 0.5%
- c格 … 1.0%
- d格 … 2.0%
- e格 … 3.0%
- f格 … 6.0%

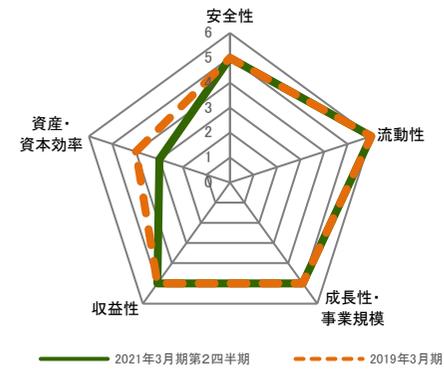
### 【RM財務格付履歴】

2021年3月期 第2四半期	2020年3月期	2019年3月期	2018年3月期
a	a	a	a
2017年3月期	2016年3月期	2015年3月期	2014年3月期
a	a	a	a
2013年3月期	2012年3月期	2011年3月期	2010年3月期
a	a	a	a

レーダーチャート(業界標準比較)



レーダーチャート(過去データ比較)



<b>安全性</b>	2021年3月期 第2四半期 2020年3月期 第2四半期	☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆
自己資本比率		☆☆☆☆☆
実質自己資本比率		☆☆☆☆☆
借入金利率		☆☆☆☆
借入返済年数		☆☆☆☆☆
<b>収益性</b>	2021年3月期 第2四半期 2020年3月期 第2四半期	☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆
売上高経常利益率		☆☆☆☆☆
経常収支比率		☆☆☆☆☆
ROA(総資産利益率)		☆☆☆
<b>資産・ 資本効率</b>	2021年3月期 第2四半期 2020年3月期 第2四半期	☆☆☆ ☆☆☆☆
売掛債権回転期間		☆☆☆☆
棚卸資産回転期間		☆☆☆☆☆
総資産回転率		☆☆

<b>流動性</b>	2021年3月期 第2四半期 2020年3月期 第2四半期	☆☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆☆
流動比率		☆☆☆☆☆☆
当座比率		☆☆☆☆☆☆
現預金回転期間		☆☆☆☆☆☆
手形割引率		
<b>成長性・ 事業規模</b>	2021年3月期 第2四半期 2020年3月期 第2四半期	☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆
売上高増減率		☆☆☆☆
売上高規模		☆☆☆☆
経常利益増減率		☆☆☆☆☆☆

※実質自己資本比率とは、資産のうち不良性の恐れのある金額を自己資本から控除した上で算出した自己資本比率です。

※☆☆☆☆☆ (良い) ~ ☆ (悪い) にて表示しています。  
★が表示されない項目は、評価対象外です。  
評価対象外となることで、コメントが表示されない場合があります。

※ROAおよび総資産回転率は、それぞれ連結業績予想値で算出しています。

総合評価	財政面および収支面は良好で、高い支払能力を有しているため、不安はありません。
安全性	資本蓄積は十分な水準にあり、借入償還能力も高い状態であるため、安定性の高い資金繰りが見込まれます。
流動性	十分な当座資産を有しており、高い決済能力を有しています。
収益性	利益効率が良好であり、事業による現金創出力を有しているため、高い収益力を有しているといえます。
成長性・事業規模	一定水準の売上規模を有しており、収益力も向上しているため、相応の収益基盤を有しているといえます。
資産・資本効率	資産効率がやや低水準にあるものの、資産内容は概ね健全であるため、大きな不安はありません。

当社グループの2021年3月期第2四半期連結決算におけるRM財務格付は、a~fの6段階中、最高位の「a」となった。その分析内容に関する所見は、以下のとおりである。

### 【貸借対照表】

グループ連結の財政状態については、業績が順調に推移したことに伴い、純資産額は2020年3月期に比べ、約734百万円の積み上げとなった。自己資本比率としては、前期82.1%から80.7%に1.4ポイント低下したものの、引き続き高い水準を維持している。

借入金に関しては、2020年3月期から約30百万円の減少となり、事業収益を償還原資とみた場合の借入返済年数も1年以内に収まっているなど、安全性に関しては、依然として非常に高い水準となっている。

流動性に関しては、現預金は前期とほぼ同等額を有しつつ、現預金回転期間7.3か月(前期7.9か月)、流動比率465.1%(前期500.3%)、当座比率448.5%(前期485.1%)と、高い水準を維持しており、引き続き十分な資金余力を有している。

また、当期にはコミットメントライン契約を締結し、運転資金の手元流動性の確保に努めており、財務基盤は堅実であるといえる。

### 【損益計算書】

連結売上高においては、前年同期比111.6%の増収推移となっている。これは、与信管理サービスを中心に法人会員向けビジネスにおける堅調な推移およびBPOサービス事業における反社チェックサービスの大型案件受注によるものである。

また、利益面においても、売上高経常利益率は20.4%(前年同期)から25.1%(当期)へ、売上高四半期純利益率では、13.1%(前年同期)から16.7%(当期)へと高い水準を維持しつつ、更なる向上となった。

収益効率は、非常に高い水準にあることから、今後も引き続き収益確保に懸念は少ないものと考えられる。

通期連結業績予想においては、現状で業績予想修正はなく、前期に引き続き安定的な推移が見込まれる。

## リスクモンスター企業理念

顧客を大切にして共に繁栄しよう  
プロフェッショナリズムを繁栄の源泉にしよう

長期ビジョン **RismonG-20** 策定（2016年～2020年）

〔 キーワード 〕

**一人前の会社になる**

1. 与信管理業界におけるリーダーとなる。
2. ホワイトカラーの高齢化、空洞化への対応の中で、お客様が競争力を発揮できるようなサービスを提供する。
3. 既存事業の収益を安定成長させながら、継続的な利益を確保すると同時に安定配当の基盤をつくる。
4. 新規事業、海外事業に積極的に挑戦する。

「第5次 中期経営計画(2016年～2018年度)」

「第6次 中期経営計画(2019年～2020年度)」策定



- ◆ 長期ビジョン(2011～2015)を継続
- ◆ 500百万円の利益を安定して創出、ROE 7%以上 を目指す

基本方針：『第5次中期経営計画(2016年～2018年度)』を継承

### ① 事業規模

既存事業の安定的な成長に加えて国内外の事業投資を拡大し、安定的な事業規模を目指す。

### ② 投資

営業キャッシュ・フロー内での運用の中で既存サービスの品質及び顧客満足度を高める投資やセキュリティ強化の投資を行うとともに、新サービスに積極的に投資をする。

### ③ 資本業務提携

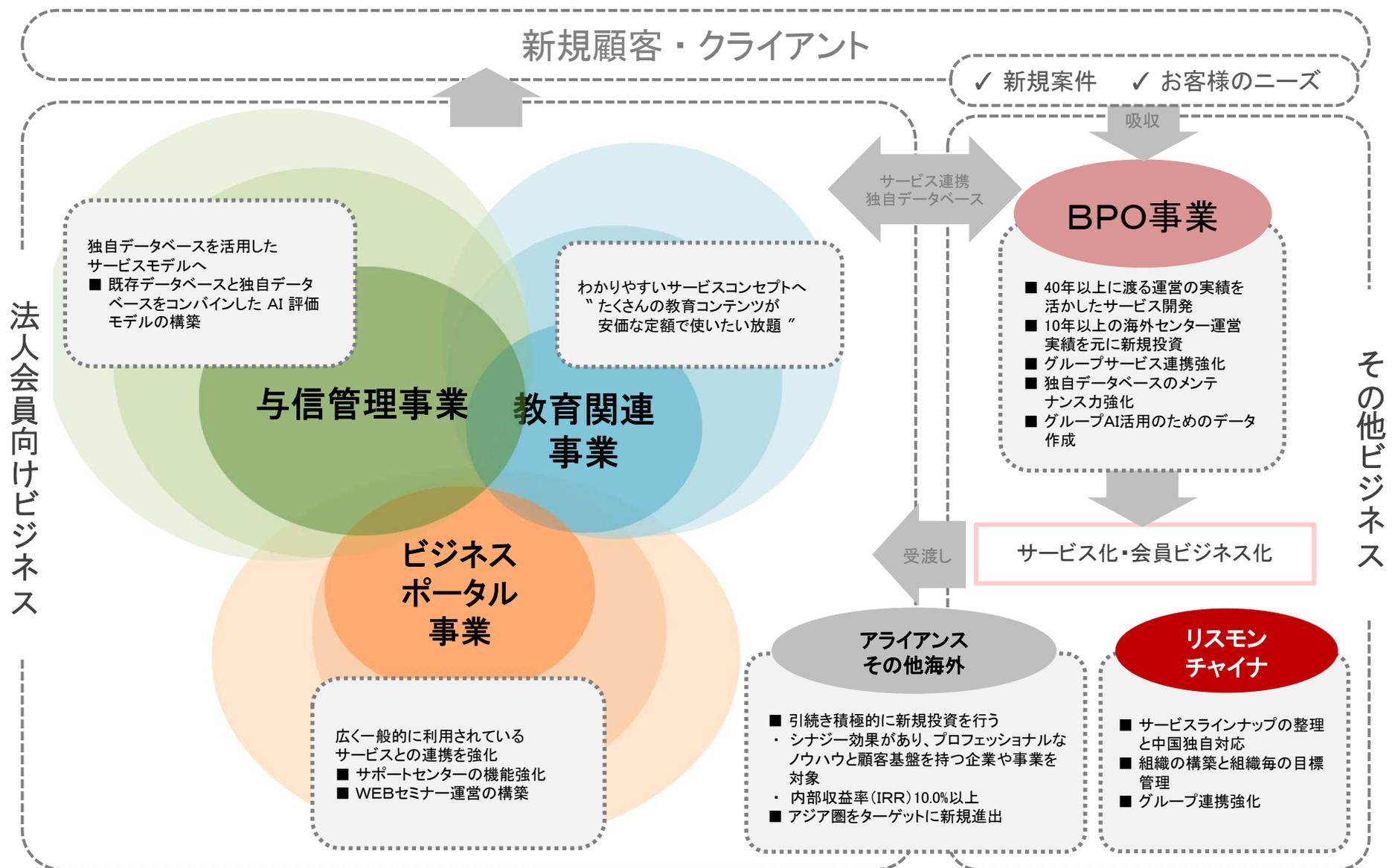
当社グループの中長期的戦略に合致し、企業価値向上に資することが見込まれる案件について引き続き資本業務提携を検討する。

### ④ 株主還元

配当性向30%、総還元性向60%を目安に継続的かつ安定的な配当を目指す。

※ただし、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化、または想定以上に深刻化した場合に備え、継続的かつ安定的な配当の実施を優先したうえで、不測の事態に備えるため、十分な手許現金の確保や内部留保も検討してまいります。

## リスクモンスターグループのビジネスモデルと各事業別の基本方針



## 株主還元

当社は、2020年9月に、創立20周年を迎えました。  
これもひとえに、当社の株主様、お客様、これまでお力添えをいただいた多くの皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表するとともに、創立20周年を記念いたしまして、2021年3月期の期末配当におきまして、1単元当たり200円の記念配当を実施させていただくこといたしました。

これにより、2021年3月期の期末配当予想は、普通配当と記念配当を合わせた、1単元当たり2,300円(1株当たり23.0円)となり、2020年3月期実績より300円増額となる予定です。

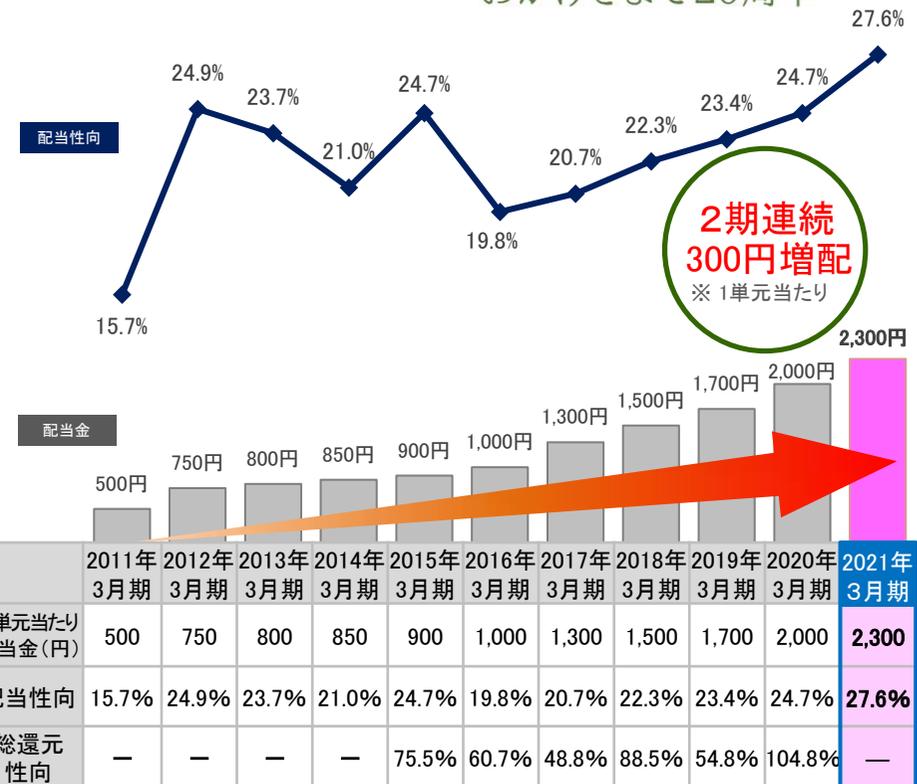
2011年3月期の初配当依頼、10期連続の増配予定となります。

株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、今後も継続的かつ安定的な配当の実施を目指します。

当長期ビジョン中に配当性向30%、総還元性向60%を目標としておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化、または想定以上に深刻化した場合に備え、継続的かつ安定的な配当の実施を優先したうえで、不測の事態に備えるために、十分な手許現金の確保や内部留保も検討してまいります。



おかげさまで20周年



(注) 1単元 = 100株

## 株主優待

毎年9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された株主様のうち、6ヶ月以上当社株式を保有されており、かつ、300株以上の当社株式を保有する株主様を対象に、お好きな商品または寄付を1点お選びいただく、株主優待を実施いたします。

優待商品につきましては、当社にゆかりのある地域をテーマとした食材、当社オリジナル商品がございます。



おかげさまで20周年



所有 株式数	保有期間	6ヶ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上
	300株 以上	当社指定 商品		1,500円 相当	2,000円 相当
500株 以上	2,000円 相当			3,000円 相当	4,000円 相当
1,000株 以上	3,000円 相当			4,000円 相当	5,000円 相当

## 第20回 定時株主総会

2020年6月25日に第20回定時株主総会を開催いたしました。

本年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、株主総会をWEB配信で実施いたしました。

事前質問も多くいただきましたこと、感謝申し上げます。  
はじめての試みでしたが、多くの株主様にご視聴いただき、  
また開催に際し、株主様にご協力いただきましたこと、  
心より、御礼申し上げます。



第20回  
定時株主総会



事業説明会

## リスモンちゃんねる 配信

インターネットで閲覧できる「リスモンちゃんねる」  
で当社のIR動画を配信しております。

また、当社独自の調査「リスモン調べ」  
では、新型コロナウイルス感染症の影響  
に関する調査結果を動画で配信しており  
ます。



< リスモンちゃんねる 2020冬 撮影の様子 >

IR動画



PR動画  
(リスモン調べ)

新型コロナウイルスによる影響アンケート



特別定額給付金の使い道



## お問い合わせ先

### IRに関するお問い合わせ

(IR専用ダイヤル)

TEL : 03-6214-0352  
FAX : 03-6214-0431  
Mail : ir@riskmonster.co.jp

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

実際の業績は、経済環境の変化や提供するサービスの動向等の様々な要因により将来の見通し等と異なる場合があります。



### 【会社名】

リスクモンスター株式会社  
<https://www.riskmonster.co.jp>

### 【所在地】

東京都中央区日本橋2-16-5  
RMGビル

### 【連結子会社】

リスモン・ビジネス・ポータル株式会社  
<https://www.j-motto.co.jp>  
リスモン・マッスル・データ株式会社  
日本アウトソース株式会社  
<https://www.outsource.co.jp>  
サイバックス株式会社  
<https://www.cybaxuniv.jp>  
利墨(上海)商務信息咨询有限公司  
<https://www.rismon.com.cn>

## ■ 見舞金共済の支払限度額を3倍の90万円に拡大

2020年4月10日、与信管理ASPクラウドサービスを提供するリスクモンスター株式会社は、新型コロナウイルスの影響により取引先の倒産リスクが増加していることを受け、『リスクモンスター見舞金共済』（以下、見舞金共済）の支払限度額を最大3口（90万円）に引き上げることにいたしました。

当社では2020年3月に「新型コロナウイルスによる影響アンケート」（リスモン調べ）を独自に実施し、その結果、特に卸・小売業やサービス業について、倒産リスクの増加を懸念されていることが明らかとなりました。

信用リスクの保証引受額を拡大することで、会員企業様の債権保全を支援するため、見舞金共済をリニューアルいたしました。

## ■ 特長

見舞金共済は2019年12月より開始し、「e-管理ファイル」に2カ月以上モニタリング登録を継続している企業のうち、E格、F格企業が法的倒産となった場合、共済金をお支払いするサービスです。

これまで1口（支払限度額30万円）が申込上限でしたが、信用リスクの増加に対応し3口までお申込みすることができるようになりました。

引き続きE、F格付で倒産した企業が見舞金の対象となります。

## ■ 変更内容

	変更前	変更後
掛金	モニタリング登録件数により変動  ※100 件まで 月額10,000 円(固定) ※101 件以上 月額100 円/件	モニタリング登録件数により変動 <b>最大3口までお申し込み可能</b>  ※100 件まで 月額10,000 円(固定) ※101 件以上 月額100 円/件
共済金	RM格付 E格・F格の企業の倒産の場合  実際の損害金額にかかわらず 一律30 万円	RM格付 E格・F格の企業の倒産の場合  <b>30 万円 × 口数</b> <b>※但し、実際の損害金額を超えないこととする。</b>
1 共済会員の 年間支払限度額	150 万円	200万円

## ■ 反社リスクの所在を見える化

2020年6月21日、与信管理ASPクラウドサービスを提供するリスクモンスター株式会社は、従来のe-与信ナビ(反社ワード記事検索)にて「反社ヒートマップ(ベータ版)」の提供を開始いたしました。

「反社ヒートマップ」は、e-与信ナビ対象企業の商号・代表者等を当社が独自に収集したコンプライアンス関連情報から自動検索し、反社会的勢力関連のコンプライアンスリスクの所在をヒートマップ形式で表示するサービスです。

従来から提供中の「反社ワード記事検索」結果と併せて活用することで、取引先に対する反社関連リスクをより広範囲に捉えることができ、与信判断の強化にお役立ていただけます。

## ■ 特長

### リスクの所在が色で明確に。

反社ヒートマップは、4つの情報区分(反社警戒、事件事故、裁判情報、行政処分)と4つの法人・個人区分(商号、代表者、役員、グループ)に分かれており、4×4の16マスで表示します。

各マスは、検索結果に対して情報の重要性和該当件数を基に5色で表示され、リスクが高まるにつれて濃い色で表示されます。ヒートマップ上で色が付いたマスをクリックすると当該マスの情報が表示され、詳細情報を確認することができます。

反社ヒートマップをご利用いただくためには、「反社ワード記事検索」を取得する必要があります。現時点において本サービスはベータ版のため無料提供としております。現在データベース拡充に努めており、完全版リリースに伴い価格改定する予定です。

## ■ イメージ図



## ■ 決算書AI-OCR開発で精度向上

2020年9月20日、与信管理ASPクラウドサービスを提供するリスクモンスター株式会社は、「決算書分析システム」サービスにて、決算書AI-OCRを用いて、決算書データを高い精度で「決算書分析システム」に自動登録しRM財務格付を確認できる新機能の提供を開始いたしました。「決算書分析システム」は、当社が2000年の設立以来、蓄積してきた倒産分析のノウハウを基に、財務分析に特化した与信判断ツールです。取引先より入手した決算書を分析できていない、外部指標がない企業の判断に困っている、などの課題解決にお役立ていただけます。

この度の決算書AI-OCRにより、決算書データの登録が手間をかけることなく行えるため、決算書分析をより効率的に実施でき、よりの確な与信判断を行うことができるようになります。

## ■ 特長

### 決算書AI-OCR

与信管理のために入手する決算書の多くは、紙媒体をスキャンするため、その画像は粗く、傾いたデータになりやすいという課題がありました。また入手する決算書のフォーマットも各社異なるため、従来のOCR技術では柔軟に読み取れませんでした。そこで、独自に決算書AI-OCRを開発し、決算書データを高い精度で読み取り、「決算書分析システム」に自動登録できるように改良しました。

### 決算書分析システム

- (1) 審査会社の財務分析ノウハウを活用できます。  
自社保有の決算書をアップロードすることで、決算情報が「決算書分析システム」に登録されます。登録された決算データを基に「財務分析」を瞬時に実施し、「独自の与信管理指標(RM財務格付)」をご提供します。
- (2) 様々な決算書の形式を簡単に統一化できます。  
入手した決算書毎の勘定科目を、自社の基準で変換し、統一したフォーマットに整えて保存することが可能です。

## ■ イメージ図



## ■ J-MOTTOグループウェア「AppSuite(アップスイート)」提供開始

2020年4月1日、グループウェアサービス「J-MOTTO(ジェイモット)」を展開するリスモン・ビジネス・ポータル株式会社は、J-MOTTOグループウェアの有料オプション「AppSuite」を提供開始いたしました。

AppSuiteは、紙・メール・Excel主体で行われている非効率な社内業務を4ステップで簡単にシステム化できる、業務アプリ作成ツールです。既存のテンプレートから目的に合ったアプリを選択。特別なITの知識を用いずに、アプリをカスタマイズして作成することができます。

## ■ 特長

### AppSuiteで現場主導の働き方改革を

AppSuiteは、紙・メール・Excelで行われている様々な業務処理を誰でも簡単にWebシステム化できるツールです。AppSuiteで現場主導の業務改善を実現できます。

### グループウェア+AppSuiteで、企業のIT化を更に促進

AppSuiteは、グループウェア上で動作し、作成したアプリはグループウェアの一機能としてご利用いただけます。スケジュールや掲示板、ドキュメント管理はグループウェアの標準25機能を活用、営業日報や現場の業務処理、台帳管理は、AppSuiteで実現できます。

### 基本提供テンプレート

すぐにご利用いただけるテンプレートを8種類ご用意しています。

(例)見積書  
見積書を作成、管理します。顧客情報、製品情報はそれぞれ別のアプリでデータベースとして登録し、見積書アプリ内で使用します。

